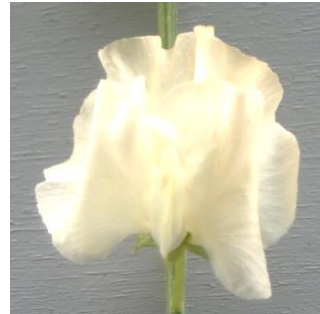


花色が黄白のスイートピー 新品種を育成しました



新品種
「岡山SWP4号」

ステラ
(対照)



新品種
「岡山SWP4号」



ステラ
(対照)

開発のねらい

スイートピーには、さまざまな花色を持つ品種が存在しますが、スイートピーの需要を喚起するためには、新たな花色の品種の開発が重要です。そこで、新たな花色を持つ新品種「岡山SWP4号」を育成しました。

新技術の概要

- ▶ 新品種「岡山SWP4号」は、花弁の地色は黄白色ですが、花弁上部に浅橙色が入る、特徴的な品種です。
- ▶ 切り花当たりの花数は、既存品種の「ステラ」より少ないですが、4輪程度で安定しています。また、切り花の長さは「ステラ」より短いですが、60cm程度を確保できます。
- ▶ 葉の先端に巻きひげがなく、栽培の省力化が期待できます。

活用場面

花弁の先端がほんのり色づき、花と花の間のバランスがよく、生花店やフラワーデザイナーの評価が高い品種です。冠婚葬祭など、幅広く使えます。